

2. 博士後期課程

本学博士後期課程3年次に在学中で所定の科目を履修（単位修得）済または履修（単位修得）見込の者（以下「博士後期課程在学中の者」といいます。）、および本学博士後期課程に3年以上在学し、所定の科目を履修（単位修得）した後、退学して3年以内の者（以下「退学後3年以内の者」といいます。）が博士の学位を申請する場合を、「課程による者の学位」として課程博士と呼び、上記以外の者が博士の学位を申請する場合を、「課程によらない者の学位」として論文博士と呼びます。

以下に学位申請に必要な提出書類、申請期限等の学位申請の概要をご案内しますが、詳細は「2021年度法政大学大学院博士学位申請ガイド」（5月更新）をご確認ください。博士学位申請ガイドおよび申請書式は大学院ホームページよりダウンロードできます。

（1）申請

正式な申請手続きを行う前に、必ず、指導教員または専攻専任教員と学位申請についての打ち合わせを行ってください。専攻によっては、正式な申請手続きの前に予備審査を行う場合があります。

申請者は、以下の書類を大学院課窓口へ提出してください。提出書類をもって論文受理の可否を審議し、受理が決定した場合は審査へ移行します。

提出書類	課程博士	論文博士	備考
①博士論文審査願（課程博士）	1部	—	指定用紙【様式1】
①博士学位申請書（論文博士）	—	1部	指定用紙【様式1】
②博士論文目録	1部	1部	指定用紙【様式2】
③論文（製本したもの）	3部 (経済学専攻は4部、 公共政策学専攻は4部、 サステイナビリティ学専攻は4部、 国際文化専攻は6部、 経営学専攻は6部、 政治学専攻論文博士は4部)	3部	
④論文要旨（4,000字以内）	1部	1部	指定用紙【様式3】
⑤論文のデータファイル	1部（1枚）	1部（1枚）	CD-R データ形式指定
⑥履歴書	1部	1部	指定用紙【様式4】
⑦研究業績	1部	1部	指定用紙【様式5】
⑧副論文目録（必要に応じて）	1部	1部	指定用紙【様式6】
⑨副論文（必要に応じて）	3部 (経済学専攻は4部、 公共政策学専攻は4部、 サステイナビリティ学専攻は4部、 国際文化専攻は6部、 経営学専攻は6部、 政治学専攻論文博士は4部)	3部	
⑩電子公開複写許諾書	1部	1部	指定用紙【様式7】
⑪電子公開に関する報告書	1部	1部	指定用紙【様式8】
⑫住民票（論文博士のみ提出）	—	1部	
⑬最終学歴証明書（論文博士のみ提出）	—	1部	
⑭推薦書（経営学専攻論文博士のみ提出）	—	1部	指定用紙
⑮承諾書（経済学専攻のみ提出）	1部	1部	指定用紙
⑯博士論文提出承認届（国際文化専攻のみ提出）	1部	1部	指定用紙
⑰長期履修計画変更申請書（該当者のみ提出）	1部	—	指定用紙

- 「論文のデータファイル」は、PDF形式で提出してください。
- 「論文のデータファイル」の1ページ目には、「法政大学審査学位論文」の文字と論文題名と氏名を記載した表紙データを取ってください。
- 「副論文」とは、本論文と内容的に深い関連があり、本論文の審査の一部として提出する論文を指します。
- 論文博士として申請する方は、「住民票」と「最終学歴証明書」を提出してください。「最終学歴証明書」とは、卒業証明書、修了証明書、学位証明書、等を指します。

(2) 申請期限

提出にあたっては、専攻により取り扱い期間が異なる場合がありますので、事前に指導教員に相談してください。提出は窓口取扱時間内にて受け付けます。締切日の窓口開室時間を予めご確認ください。

なお、学位審査の都合により、学位申請時に希望した学位授与日に学位が授与されない場合があります。

①課程博士（博士後期課程在学中の者）

専攻	2022年3月授与希望者（注1）	2022年9月授与希望者（注2）
哲学	2021年9月30日	2022年2月28日
日本文学	2021年9月30日	2022年4月9日
英文学	2021年9月30日	2022年4月9日
史学	2021年9月30日	2022年4月9日
地理学	2021年9月30日	2022年3月31日
心理学	2021年9月30日	2022年4月9日
国際日本学インスティテュート	2021年9月30日	2022年3月31日
国際文化	2021年10月1日	2022年4月1日
経済学	2021年9月30日	2022年1月31日
法律学	2021年9月30日	2022年3月31日
政治学	2021年9月30日	2022年1月31日
社会学	2021年6月30日	2022年1月31日
経営学	2021年9月30日	2022年1月31日
公共政策学	2021年9月30日	2022年2月28日
サステナビリティ学	2021年9月30日	2022年2月28日

（注1）在学中の者かつ2022年3月授与希望者で、2021年9月15日（春学期末）までに在学年数が上限（6年）に達する者については、申請できません。すなわち2022年3月31日（秋学期末）までが在学年限内に収まっている必要があります。

（注2）在学中の者かつ2022年9月授与希望者で、2022年3月31日（秋学期末）までに在学年数が上限（6年）に達する者については、申請できません。すなわち2022年9月15日（春学期末）までが在学年限内に収まっている必要があります。

②課程博士（退学後3年以内の者）

専攻	2022年3月授与希望者（注1）	2022年9月授与希望者（注2）
哲学	2021年5月31日	2021年11月30日
日本文学	2021年5月31日	2021年11月30日
英文学	2021年5月31日	2021年11月30日
史学	2021年5月31日	2021年11月30日
地理学	2021年5月31日	2021年11月30日
心理学	2021年5月31日	2021年11月30日
国際日本学インスティテュート	2021年5月31日	2021年11月30日
国際文化	2021年10月1日	2022年2月26日
経済学	2021年5月31日	2021年11月30日
法律学	2021年5月31日	2021年11月30日
政治学	2021年5月31日	2021年11月30日
社会学	2021年3月31日	2021年11月30日
経営学	2021年3月31日	2021年9月30日
公共政策学	2021年5月31日	2021年11月30日
サステナビリティ学	2021年5月31日	2021年11月30日

※退学後3年目の者は、事前に締切日について問い合わせてください。

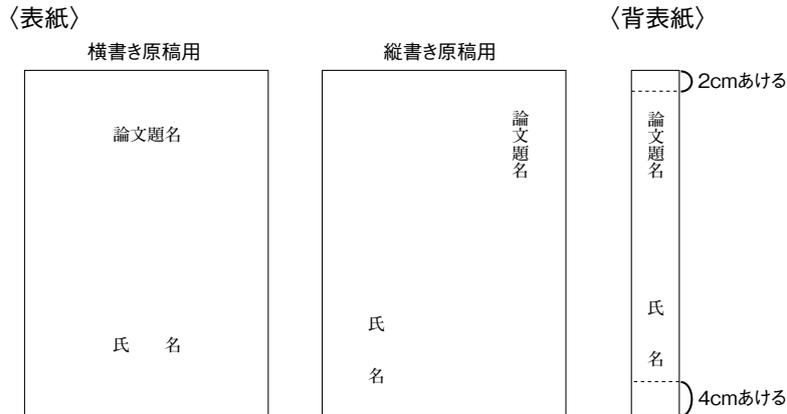
③論文博士

随時受付可、審査期間1年程度（事前に本学専任教員と打ち合わせを行い、提出の準備をしてください。）ただし、国際文化専攻で2022年3月の学位授与を希望する者は2021年10月1日、2022年9月の学位授与を希望する者は2022年4月1日までに提出してください。

また、経営学専攻で2022年3月の学位授与を希望する者は2021年6月30日、2022年9月の学位授与を希望する者は2021年12月15日までに提出してください。

(3) 論文の形式

審査のため提出する論文は著書以外、原稿のサイズはA4判とし、次図を参照して製本業者によって必ず簡易製本（ソフトカバー／くるみ製本）してください。



(4) 審査料

審査委員会において受理が決定した後に、所定の審査料を納入していただきます。

- 博士後期課程在学中の者 無料
- 退学後3年以内の者 11万円
- 上記以外の者が博士の学位を申請する場合 22万円 ただし、本学専任教職員は 11万円

(5) 審査

本学学位規則に基づいて審査を行います。学位規則は大学院ホームページにてご確認ください。

(6) 学位の授与

審査小委員会における審査の後、審査委員会および研究科教授会の議を経て学位の授与を決定します。学位記の授与は毎年3月および9月に行います。

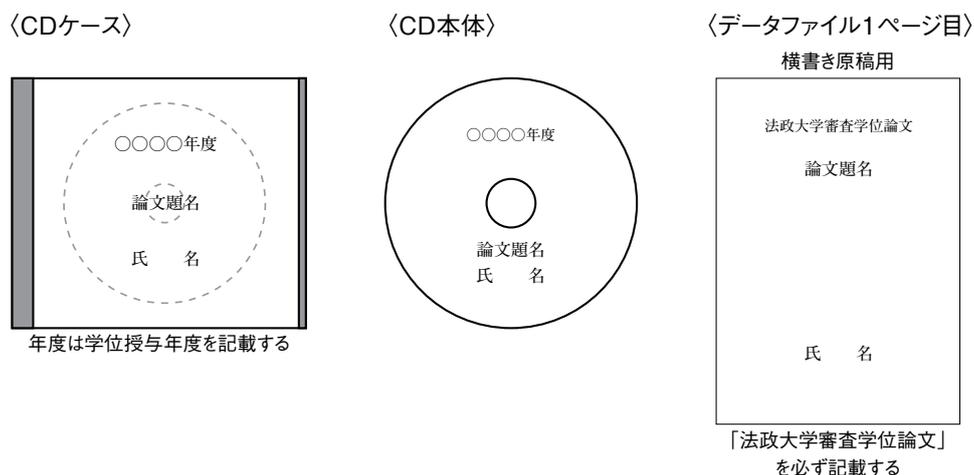
(7) 論文のインターネット公表

2013年4月1日から学位規則（文部省令第9号）の一部を改正する省令が施行され、論文のインターネット公表が義務化されました。論文はインターネットによる全文公表が前提です（本学学位規則第29条）。

学位が授与された博士論文は、学位授与後1年以内に、法政大学学術機関リポジトリを経由してインターネット上に公開され、国立国会図書館にも収蔵されます。

申請時のデータファイルから変更がある場合は、9月修了者は9月15日、3月修了者は3月24日までにCD-Rにて最終版のデータファイルを2部（2枚）提出してください。

データファイルの1ページ目には、「法政大学審査学位論文」の文字と論文題名と氏名を記載した表紙データを収めてください。また、論文のファイル名は、「氏名.pdf」としてください。

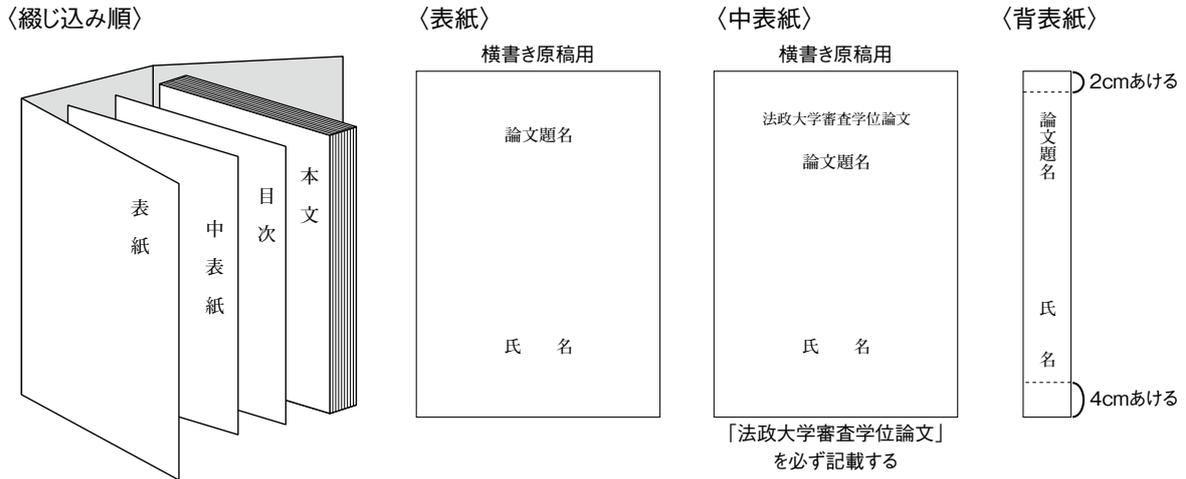


(8) 論文の保存

論文は法政大学図書館および法政大学大学院にて永久保存しますので、製本業者による上製本（ハードカバー）したうえで、9月修了者は9月15日、3月修了者は3月24日までに2部提出してください。

形式は次図を参照してください。表紙および背表紙(黒色)に論文題名と氏名を記載(金色)してください。製本の中表紙には、「法政大学審査学位論文」の文字と論文題名と氏名を必ず記載してください。

形式は次図を参照してください。表紙および背表紙(黒色)に論文題名と氏名を記載(金色)してください。



(9) その他

口述試験日時および学位授与の可否については、申請者に直接連絡します。

学位申請後、審査期間中に住所を変更した場合には、必ず大学院課窓口へ届け出てください。